

# 松陽学園 学園歌

作詞 松陽学園自治会

作曲 吉田美香

石の宝殿 日本の三奇  
いわれも古き 神秘的な聖地  
自然の文化 ここにあり  
学びの窓に 集いあう  
今日も楽しく 友と語ろう  
我ら高砂 松陽学園 我ら高砂 松陽学園

高御位山 はるかにそびえ  
法華の谷川 流れて清し  
みどり耀き 四季めぐる  
学びの園に 花咲かす  
今日も楽しく 友と歌おう  
我ら高砂 松陽学園 我ら高砂 松陽学園

のどかな播磨の 海を望めば  
相生の松 豊かな恵み  
郷土の誇り 尉と姥  
学びの道を 限りなく  
今日も楽しく 友と歩もう  
我ら高砂 松陽学園 我ら高砂 松陽学園

高砂市高齢者大学「松陽学園 学園歌」に込めた願い

学生自治会 学園歌制定委員会 一同

我らここに集う

”友と語ろう 友と歌おう 友と歩もう“

創立四十周年の記念にあたり、学生中心に多くの詩の応募がありフレーズや曲への思いなど、皆様のお陰で良いイメージの学園歌ができました。

高砂の美しい環境を盛り込み、愛唱されることで、集いあい 花を咲かし 限りなく歩む姿など発展性がある映像が浮びます。地域社会の活力を 育て、発展させる効果が期待できる適切な学園歌となりました。

歌詞には次の事柄が組みこまれています。

□学園の周辺の自然や地理、風土、具体的な地名などの地域性

□教育理念・校風・連帯感など学園の一員であるという自覚を高める

□社会や未来への貢献、新しい社会の建設などを語るモットーやスローガン

①前半は、高砂の風光明媚な景色がふわーと浮かんでくるような映像

●詩の背景(映像)として生石をはじめ、高砂の景観

●地域情報として浮石(日本3奇)、石切り場、他の名所。

●身近な法華山谷川の流れ

●遠くには高御位山、相生の松、尉と姥、等の郷土の誇り

②学園のイメージを歌う

一番では 高齢者が元気に集う

二番では 継続的な学びで花咲かす(知識・技術)腕を上げる)

三番では 学生が胸を張って限りなく、地域を盛り上げ進む(社会に貢献する)

曲は

・学園歌にふさわしく明日に向かい 尚進む人々をイメージし素晴らしい曲になっています。

・その曲の美しく優しいメロディーは誰もが口ずさみたくなる歌いやすく覚えやすい曲です。

・学園生・卒業生・職員・地域住民にも愛され歌い継がれることでしょうか。

優しい気持ちと力強い思いを持って

この歌を末永く歌っていたら幸いです。

平成二九年十一月吉日